

令和4年度 第36回

# 岩手県道場少年剣道大会

兼 第56回全国道場少年剣道大会岩手県予選  
第46回全国道場少年剣道選手権大会（小・中学生男子の部）  
第39回全国道場少年剣道選手権大会（小・中学生女子の部）

期 日 令和4年5月1日（日） 中学生団体戦・個人戦  
令和4年5月7日（土） 小学生団体戦・個人戦  
会 場 岩手県営武道館  
主 催 一般財団法人 全日本剣道道場連盟

後 援 日 本 財 団  
岩手県教育委員会  
岩手県剣道連盟

特別後援 毎日新聞社  
主 管 岩手県剣道道場連盟  
盛岡剣道協会



この事業は、競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します。

一般財団法人 全日本剣道道場連盟 〒143-0011 東京都大田区大森本町 1-2-8

# 開会式・試合錬成次第

5月1日（中学生の部）

- 1 受付開始 8：15
- 2 開会の辞 岩手県剣道道場連盟理事長 岩崎 敬郎
- 3 優勝旗返還 前回大会優勝 中学生団体 新明館橋市道場
- 4 大会会長挨拶 岩手県剣道道場連盟会長 菊池 長悦
- 5 審判長注意 岩手県剣道道場連盟常任理事 佐藤 暢芳
- 6 選手宣誓 新明館橋市道場 岩館 袖乃
- 7 試合錬成  
・中学生団体戦 ・中学生個人戦
- 8 表彰

5月7日（小学生の部）

- 1 受付開始 13：30
- 2 開会の辞 岩手県剣道道場連盟理事長 岩崎 敬郎
- 3 優勝旗返還 前回大会優勝 小学生団体 新明館橋市道場
- 4 大会会長挨拶 岩手県剣道道場連盟会長 菊池 長悦
- 5 審判長注意 岩手県剣道道場連盟常任理事 佐藤 暢芳
- 6 試合錬成  
・小学生団体戦 ・小学生個人戦
- 7 表彰
- 8 閉会の辞 岩手県剣道道場連盟理事長 岩崎 敬郎

「令和4年度都道府県道場少年剣道大会」

ご 挨拶



一般財団法人 全日本剣道道場連盟

会長 下村 博文

世界中に深刻な影響を与えております新型コロナウイルス感染症収束の兆しが見えないなか、健康被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

ウイルス蔓延後の約2年間、当連盟の主要な事業の多くが中止となりましたが、昨年度は皆様のご協力のもと、第55回全国道場少年剣道大会ならびに全国道場少年剣道選手権大会を、試行錯誤のうえ大阪府おおきにアリーナ舞洲において無事開催、終了することができました。準備、予選をはじめ、長期に渡りご協力頂きました皆様に心より御礼申し上げます。

一時は感染者数も減少した新型コロナウイルスも、繰り返しの感染拡大により収束にいたらず、予断を許さない状況が続いています。感染対策に細心の注意を払いながら、このように少年剣士たちの活躍の場を設けていただきました都道府県支部皆様に衷心より感謝を申し上げます。

オンライン授業やテレワークなど、急速な生活様式の変化が進んでおります。利便性も高まり、各個人に合った働き方の改革や学習の効率化等、前向きにとらえるべき点も多い

なか、対面でしか築くことのできない人間関係の大切さも同時に強く感じております。対話することでの物事へのモチベーションや学び、老若男女を問わない繋がりを守り続けていける、剣道の魅力を改めて感じる次第です。

本日の大会が、皆様にとって剣道ができる喜びを感じていただく交剣智愛の場となりますよう願っております。また、様々な行事の中止により目標を失っている選手も多いのではないかと思います。この大会が、皆さんの稽古の目的や、武道をされる志と改めて向き合う時間となれば幸いです。

皆様の益々のご健勝とご活躍をお祈り申し上げますとともに、安全な運営のために多大なご尽力をされております各都道府県剣道道場連盟、関係者各位に改めて深く御礼申し上げます、挨拶といたします。

法務省“社会を明るくする運動”中央推進委員会主催

## 第72回“社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

この運動が目指すこと

(目標1)

犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと

(目標2)

犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

## 第71回“社会を明るくする運動”作文コンテスト

小学生の部 最優秀賞

「ふつう」を知った日

福井県・越前市武生南小学校・6年 川本 一 翠

「その人と家族とどっちが大事なの。」姉が祖母に強い口調で言った。よく聞いていなかったが、祖母が保護司をしていることについて話をしているらしかった。

保護司は、保護観察というのを受けた方をサポートする仕事だ。良いことなのに、いやな言い方をしていりやな感じがした。祖母は、保護司に関わる色々な資料を姉の前に置いて部屋にもどった。自分で考えなさいというときの祖母だ。姉がパラパラとめくりだしたので、一しょに見た。姉は、おこったような顔をしていた。「良いことなんじゃないの?」と言うと、私にも食ってかかってきた。「犯罪を犯した人と会うってことは、家族にもき険があるってこと。簡単にいいっていうのは、家族を大事にしていなくてことだと思う。」何も言えなかった。急に、姉の方が正しいように思った。姉にかくれて祖母の所に行った。

「ばあば、やっぱり少しこわい気がしてきた。」祖母は、少し困った顔をして、でも、しっかりと目を見て私に言った。「一翠は、いややなあって思うことない?目のこととかで、困ったことない?」

私は目がとても悪く、特別な眼鏡をかけているし、そのことでいやな思いをしたことがある。眼鏡を無理矢理外すように言われて、レンズが取れてしまったこともある。その日は、全く周りが見えなくて、ずっと困ったし、ただずっと泣くことしかできなかった。単純な弱い者いじめではないけれど、他の人が分からないことが、本人にはとても大切で、困ることがある。当たり前だと思っている正しさが、正しいとは限らないこともある。知らない間に相手にとって悪いことをしているということもある。

私は、困ったとき、祖母を含め、色々な人に助けってもらってきた。目が悪いと分かったときは、家族中が心配した。複数の病院に行った。小さかったのでよく覚えていないけれ

ど、私は、初めて眼鏡をかけて保育園に行った日、体が固まって、声も出なくなってしまった。母は、私の前では決してなみだを見せなかったが、何よりつらかったと言っていた。でも、保育園の先生方が折り紙で眼鏡を作ってくださり、友達の中でも、「ふつう」に過ごせるようにしてくださった。ご近所の方も、同じような眼鏡のお姉さんがいて、経験を教えてくださった。学校でも同じクラスに眼鏡の友達がいた。色々なサポートがあって、今の私がある。「眼鏡の私」が、「ふつうの私」でいられるのは、私だけでは無理だった。祖母は私の話を聞いて、「そういうことなんだよ。」と言った。

祖母がたん当させていただいている方は、祖父と同じくらいの年の方もいるらしい。それでも、時間通りに来ることができなかつたり連絡を忘れてしまつたりしてしまう。それでも、祖母は、毎回約束して、話を聞く。「「ふつう」ってとっても大切なんだよ。」とも言った。たん当している方は、よくわからないまま罪を犯してしまった。規則正しく生活をして、仕事をして、家族と暮らす。この「ふつう」を取りもどしていただくための仕事だと思っていると言った。たん当の方のご両親は祖母がうかがったとき、両手をにぎって、「お願いします。お願いします。」と何回も泣きながらおっしゃったそう。祖父と同じような年れいのご両親だから、相当年れいが上の方なのだけれど、大切な家族のことを思って、他人である祖母に心からの言葉を伝えてきたそう。祖母はいつも言う。「罪を犯してしまうということは、やはり社会がどこかおかしいということなんだよ。」

正直、罪を犯す人は「悪」としか考えていなかった。もし、自分の大切な人が助けを必要としていたら、全力で助けようと思うし、現に、私も、私のことを大切にしてくださる方のサポートのおかげで、今がある。それはサポートを必要とする方をはあくし、必要な援助をする仕組みがあることが必要だ。

姉が、祖母の部屋に入ってきた。「悪いことをするために生まれてきた人はいないってこと分かった。ごめん。」と、姉が祖母に言った。祖母は、「考えてくれてありがとう。」とだけ言った。

大切なのは、こういうことなんだと思った。社会全体が関心を持つこと、考えること。全員が不満の無い社会は、正直難しいと思うけれど、それでも、少しでも多くの方が、祖母のいう「ふつう」を感じることができる社会、それが、祖母が保護司をしている希望なんだと思う。私も姉も社会の一員だ。だから、考えることをやめずにいようと決めた。

法務省“社会を明るくする運動”中央推進委員会主催

第71回“社会を明るくする運動”作文コンテスト

中学生の部 最優秀賞

誰もがつながりを感じられる社会を目指して

宮城県・仙台市立幸町中学校・3年 鈴木心晴

今日もまた、テレビや新聞で様々な事件が報道されている。中でも、悲しく恐ろしい犯罪のニュースは、聞かない日はないと言ってもいいだろう。私は、それらを目にするたび、加害者はなんて凶悪で憎らしい人なのだろう、と無条件に嫌悪感を抱いていた。そう、あの本を開くまでは。

この夏休みに、抜けるような青空の写真にひかれ、偶然手にした一冊の本。それは、罪を犯し、奈良少年刑務所に収容されている少年達の詩集だった。

彼らの詩は、私の予想とは正反対に素直な言葉で書かれていた。その中ににじむ後悔や反省には心が揺さぶられた。涙がこらえきれない作品もあった。その真っすぐで、時に優しさあふれる言葉が、強盗、傷害、殺人といった恐ろしい罪を犯した人から発せられたなんて信じられなかった。

それらの詩は、受刑者の立ち直りを目指すプログラムの中で書かれたようだ。

「ぼくの好きな色は青色です つぎに好きな色は赤色です」

例えばこのように、ある受刑者が自分で書いた詩を発表する。すると他の受刑者が、「好きな色を教えてもらって嬉しかった。」と感想を伝えるといった内容だ。私は初め、たったそれだけのやり取りに 何の意味があるのか全く分からなかった。

読み進めると、その詩を書いた彼は、好きな色を尋ねられたことさえないほどに、誰からも関心を向けられたことがなかったと分かった。皮肉にも、刑務所で初めて気持ちを受け止められ、それが心から嬉しかったと読み衝撃を受けた。さらに、幼稚園や小学校に通った経験がなかったり、大好きな両親から虐待を受け続けたりと、辛く苦しい幼少時代を過ごした人が少なくないことも知った。それがどれだけ寂しく孤独かを想像しただけで、胸が詰まる思いがした。

もちろん、犯罪は決して許されるものではない。しかし、罪を犯すに至るまでの彼らの壮絶な状況を思うと、彼らだけの責任とは言い切れない、誰かが気づいて思いを受け止めていたら、育ってきた環境が少しでも違っていたら、と思わずにいられなかった。実際に、詩を認められて自信を回復し、立ち直っていく受刑者の姿がそれを物語っていると感じた。今自分の周りを見回すと、家族、友達、先生、困った時に話を聞いてくれる多くの人の顔が思い浮かぶ。思いをぶつけ、互いに許し、笑い合える人がいるその環境が、実はとても幸せで心強いことだと改めて感じた。たった一人でも自分を受け止め認めてくれる誰かが

いること、それこそが辛い時でも踏ん張り、前を向くパワーの源になると考えさせられた。私は、「加害者は劣悪な人」と決めつけていたこれまでの自分を反省した。生まれながらの犯罪者などどこにもいないのだ。罪を犯した彼らの多くが、社会の中で居場所を無くし、隅に追いやられ、疎外感を感じた結果、踏みとどまれずに感情を爆発させてしまったのだと思えてならない。

人と人との関係の希薄さや、人々の無関心さが彼らを追い詰めたのだとしたら、これからは誰も孤独にさせない、つながりのある社会を作ることが大切だ。それにより犯罪を減らすことだってできるかもしれない。

そのために私達にできることは何だろう。その一つは「挨拶」ではないだろうか。

私の学校でも「あいさつ運動」が行われている。私も実際に挨拶をすることで、初めて言葉を交わす相手との間にも、安心感や信頼感が生まれることが実感できている。

挨拶は、「あなたと仲良くしたい」「あなたに関心を持っている」という大きなメッセージでもあると思う。された側は、「自分の存在が認められた」と感じ、気持ちが満たされていく。一言の挨拶をきっかけに会話が生まれ、そこからよりよい関係につながることもあるだろう。さらに、挨拶にはその場の雰囲気をも明るくしたり、笑顔を増やしたりと様々な効果もある。また、挨拶の返答やその表情から、今相手が置かれている状況を想像し、寄り添い、言葉を掛けることだって可能だ。しかも、人と人をつなぐその方法は、僅かな心掛けと、ほんの数秒の時間さえあれば、誰にでも簡単に実行できるのだ。

私は今、相手に伝わる挨拶ができているだろうか。まずは自分から、家族、学校、地域の中で、自分の心を開き、気持ちを届けられるような挨拶を心掛けよう。

小さな心掛けが社会全体に広がって、全ての人が「自分は社会の大切な一員だ」とつながりを実感できるようになったら嬉しい。そしていつか、刑務所さえも必要なくなるような、そんな明るく温かい社会になる日が来ることを願っている。



# 大会役員

大会会長	一般財団法人 全日本剣道道場連盟会長	下村 博文
大会副会長	一般財団法人 全日本剣道道場連盟副会長	岩立 三郎
	同	太田 忠徳
	同	近藤 勁助
	同	伊藤 陽文
	同	白石 正範
	岩手県剣道道場連盟会長	菊池 長悦
大会顧問	岩手県剣道連盟名誉会長	菅崎 吉雄
	同 会長	小笠原 宏志
	同 副会長	谷藤 文明
	同 理事長	野崎 潔
大会委員長	一般財団法人 全日本剣道道場連盟専務理事	豊村 東盛
大会副委員長	岩手県剣道道場連盟理事長	岩崎 敬郎
大会委員	一般財団法人 全日本剣道道場連盟常務理事	栗田 和市郎
大会委員	一般財団法人 全日本剣道道場連盟理事	中村 福義
	同	石塚 美文
	同	岡本 守雄
	同	池田 健二
	同	檜崎 武司
	同	鎌田 耕平
	同	藤井 信次
	同	村雲 莊一
	同	川崎 達成
	同	芳賀 徹
	同 監事	荻野 泰享
	同 監事	下門 敬史
大会実行委員長	岩手県剣道道場連盟理事長	岩崎 敬郎
大会実行副委員長	岩手県剣道道場連盟副会長	照井 悦信
大会実行委員	岩手県剣道道場連盟常任理事	太長根 浩
	同	西田 裕
	同	佐藤 暢芳
	同	菅崎 晋

大会総務委員長	一般財団法人 全日本剣道道場連盟事務局長	栗田 和市郎
大会副総務委員長	岩手県剣道道場連盟事務局長	谷藤 敬人
大会総務委員	一般財団法人 全日本剣道道場連盟事務局長	安井 健二
	同 主任	都田 一吉
	岩手県剣道道場連盟理事	佐々木 早苗
	同	澤口 将祐己
	同	千葉 環
	同	猫塚 篤志
	同	田畑 作典
	同	松尾 亨
	同	菅原 貴良司
	同	佐藤 光寿
進 行	盛岡剣道協会	仁昌寺 桂子
	盛岡剣道協会	八重樫 陽子
記録・受付		盛岡剣道協会・新明館橋市道場
救 護		茂木 隆

# 審判員並びに補助役員

審判長 佐藤 暢芳

5月1日 中学生の部

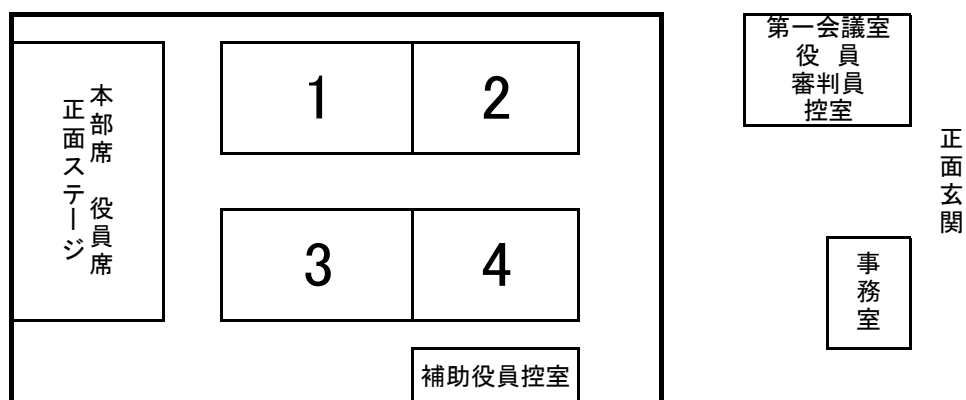
試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
1	安達 慶一	中瀬 雅英	佐藤 光寿	当日	飯岡	さくら館
		寛川 仁志	糸井 眞一		飯岡	久慈
		盛合 亮	昆 省吾		一戸	
		三浦 勝	八木 稔和		土道館	
		佐々木 敦美			軽米	
試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
2	継枝 卓	橋野 俊之	藤澤 孝志	当日	晨武館	正修館
		鈴木 次彦	鈴木 武広		晨武館	正修館
		山桑 才弥	吉田 和也		前沢中	
		佐藤 俊之			前沢中	
		井橋 和宗			千徳錬武館	
試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
3	太長根 浩	三浦 由紀夫	砂森 栄治	当日	福岡中	不岐館
		藤田 聖樹	千葉 竜也		二戸	道地橋
		加賀 秀一	石川 正弘		金ヶ崎中	
		渡邊 達郎	横島 宏樹		盛岡中央	
		井橋 祐樹			盛岡中央	
試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
4	中村 壽夫	千葉 環	継枝 郁美	当日	尚志館	宮古颯爽会
		高橋 康佑	日脇 隆弘		尚志館	山田
		鈴木 和由	小野寺 裕孝		見前	
		黒淵 大介			見前	
		小保内 誠			遠野	

審判長 佐藤 暢芳

5月7日 小学生の部

試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
1	太長根 浩	菅崎 晋	佐藤 光寿	当日	盛岡仙北	晨武館
		菊池 丈文	仁昌寺 聡		盛岡仙北	道地橋
		盛合 亮			軽米	
		三浦 勝			さくら館	
		花崎 和博			久慈	
試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
2	松尾 亨	村上 和之	小野寺 裕孝	当日	正修館	南城
		佐々木 久紀			正修館	二戸
		中村 健太郎			千徳錬武館	
		佐藤 桂祐			千徳錬武館	
		松田 晋也			遠野	
試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
3	橋野 俊之	三浦 由紀夫	横島 宏樹	当日	花北少年	見前
		千葉 環			不動	見前
		井橋 和宗			新明館	
		山桑 才弥			宮古尚志館	
		中村 徹信			宮古尚志館	
試合場	審判主任	審判員(順不同)		補助役員主任	補助役員(順不同)	
4	藤田 聖樹	鈴木 次彦	八重樫 直嗣	当日	飯岡	山田
		加賀 秀一			飯岡	宮古颯爽会
		糸井 眞一			盛岡中央	
		千葉 竜也			盛岡中央	
		小保内 誠			もりにし	

# 試合場図



## 各試合場で行う試合

		5月1日(日)			5月7日(土)		
試合場	試合順	1	2	3	4	5	6
1		中学生団体戦 No.1～No.21	中学生女子個人 No.1～No.19	中学生男子個人 No.1～No.21	小学生団体戦 No.1～No.13	小学生女子個人 No.1～No.11	小学生男子個人 No.1～No.13
2		中学生団体戦 No.22～No.41	中学生女子個人 No.20～No.37	中学生男子個人 No.22～No.42	小学生団体戦 No.14～No.25	小学生女子個人 No.12～No.23	小学生男子個人 No.14～No.27
3		中学生団体戦 No.42～No.61	中学生女子個人 No.38～No.56	中学生男子個人 No.43～No.63	小学生団体戦 No.26～No.37	小学生女子個人 No.24～No.34	小学生男子個人 No.28～No.41
4		中学生団体戦 No.62～No.81	中学生女子個人 No.57～No.75	中学生男子個人 No.64～No.84	小学生団体戦 No.38～No.49	小学生女子個人 No.35～No.46	小学生男子個人 No.42～No.55

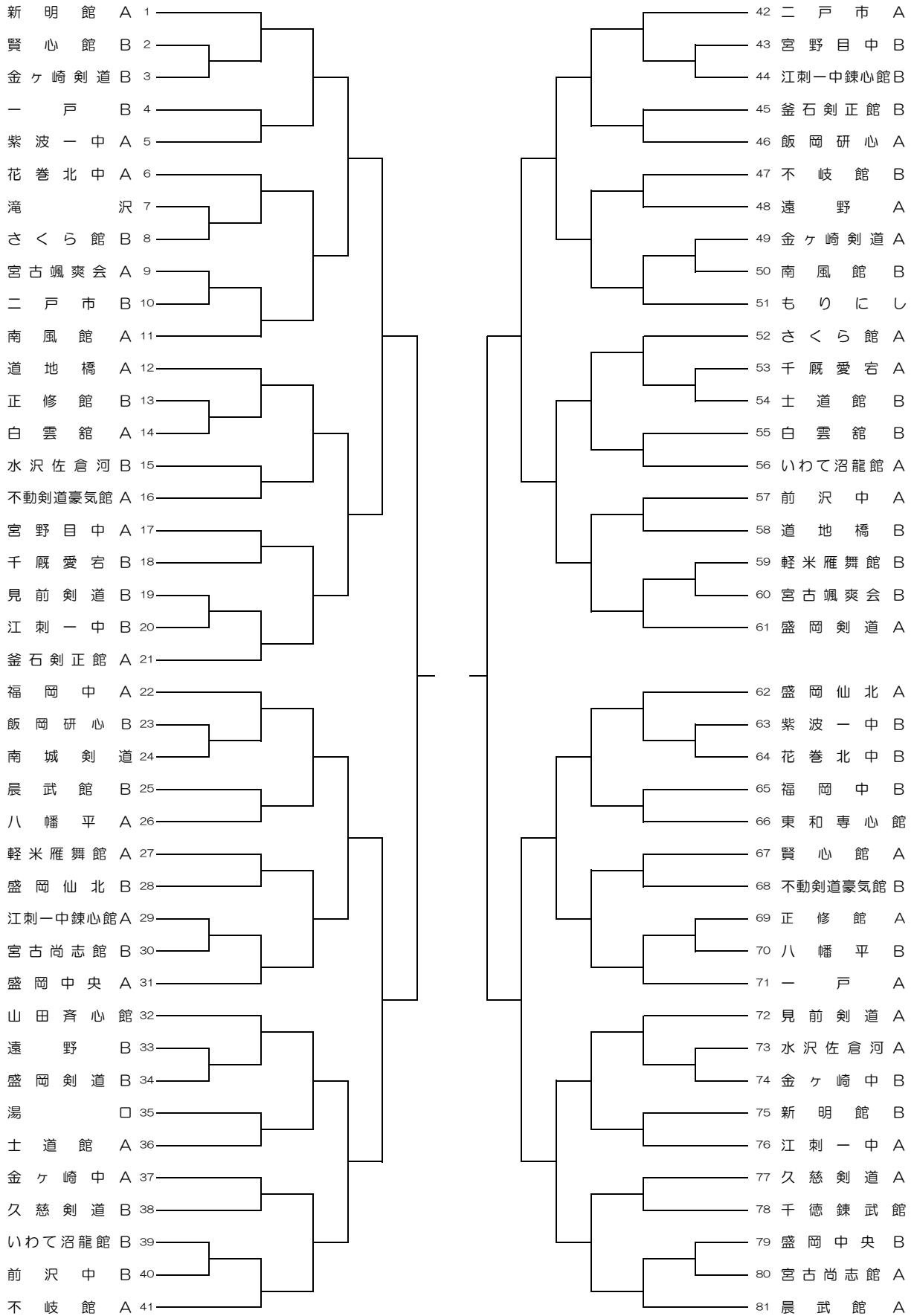
- ※ 大会運営のため、試合場が変更される場合がありますのでご注意願います。
- ※ 各部門とも準々決勝、準決勝は早く終了した試合場を使用し順次行います。
- ※ 決勝戦は指名審判で行います。
- ※ 中学生の部団体戦は四回戦で敗れた8チームによる全国大会出場決定戦を行います。  
試合場は試合進行の状況により決定します。

# 中学生団体戦 参加者名簿

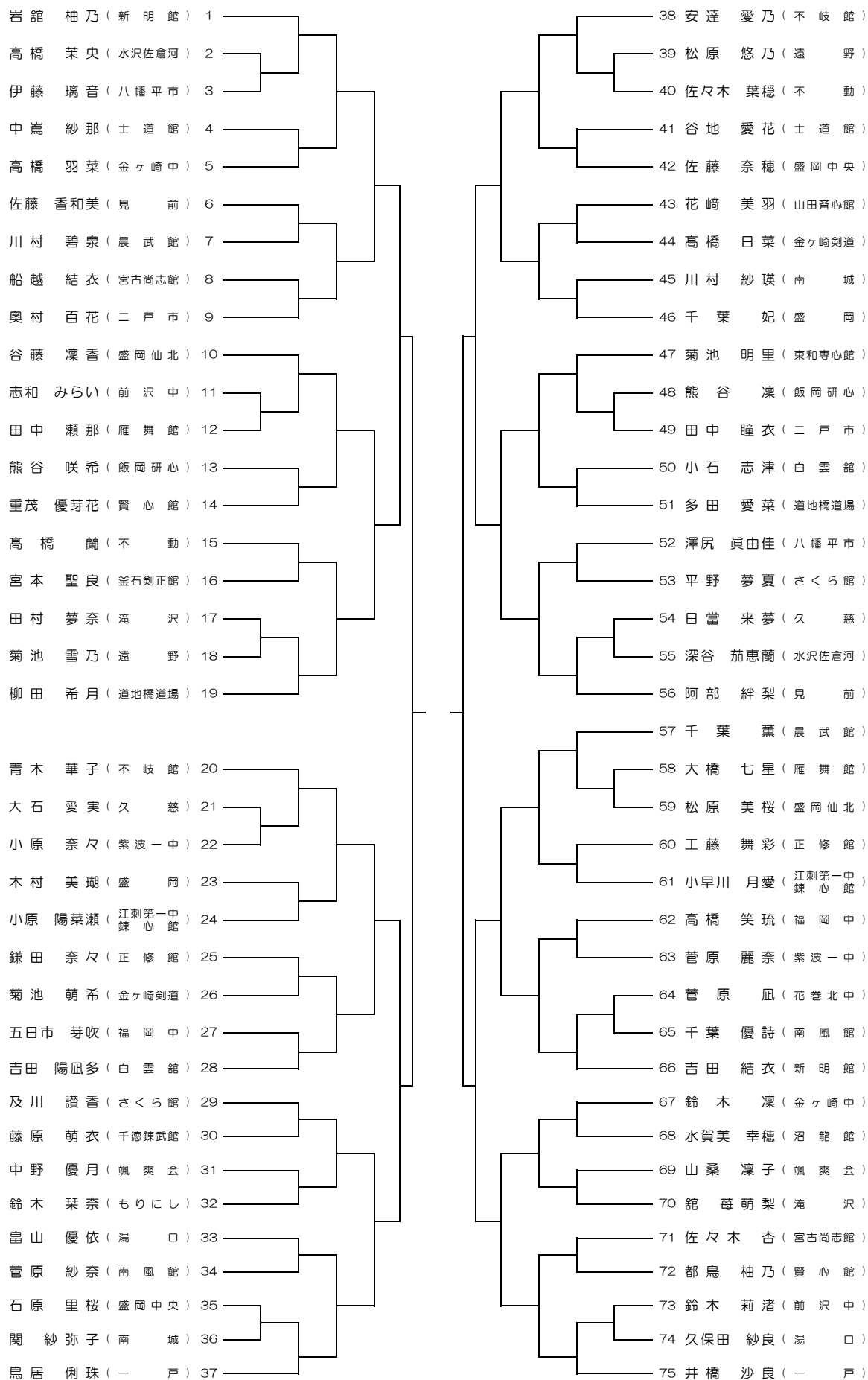
番号	チーム名	監督	先鋒	中堅	大将
1	新明館橋市道場 A	谷藤 敬人	岩館 柚乃	佐藤 陽哉	仁昌寺 崇
2	賢心館日輪道場 B	坂本 訓	高橋 怜	柏葉 日葵	佐々木 美実
3	金ヶ崎剣道スポーツ少年団 B	菊池 武彦	千田 結愛	畠山 優希	佐々木 桃香
4	一戸剣道スポーツ少年団 B	鳥居 利江	清水 隆心	柴田 大樹	古井 慧
5	紫波一中剣道スポーツ少年団 A	前田 広一	高橋 宏河	菅原 麗奈	中嶋 泰生
6	花巻北中学校錬心館 A	大向 廣	佐藤 成将	千田 翔	小原 宏聖
7	滝沢剣道スポーツ少年団	次藤 義則	浅利 祐希	田村 夢奈	館 苺萌梨
8	北上警察署剣道スポーツ少年団さくら館 B	堀合 健太	古館 唯我	平野 夢夏	渡辺 寿温
9	宮古颯爽会 A	柿本 剛志	間 梁羽	新屋 珀人	中野 博斗
10	二戸市剣道スポーツ少年団 B	奥村 敏之	田中 瞳衣	工藤 蒼彩	奥村 百花
11	南風館 A	小保内 誠	藤原 颯人	佐々木 航大	小保内 蓮
12	晨武館道地橋道場 A	柳田 剛	藤村 太陽	西山 龍之介	菅崎 雄大
13	正修館 B	田沼 志津子	鎌田 奈々		工藤 舞彩
14	白雲館 A	小川 道仁	松川 瑠那	吉田 陽風多	千葉 裕生
15	水沢佐倉河剣道スポーツ少年団 B	久慈 正宏	石川 沙妃	鈴木 心結	和泉 翔汰
16	不動剣道豪気館 A	佐藤 俊之	阿部 大雅	針生 清圓	高橋 翔太
17	宮野目中学校 A	横島 宏樹	菅原 一陽	小野寺 琉	阿部 来晴
18	千厩愛宕剣道スポーツ少年団 B	佐藤 好敬	小野寺 世和	佐藤 柚貴	佐藤 吟
19	見前剣道スポーツ少年団 B	女鹿 晴信	多田 悠	五日市 莉葵	長澤 玲治
20	江刺第一中学校 B	及川 荘	高橋 悠豊	小原 来仁	小澤 結太
21	釜石剣正館 A	白土 雅一	宮本 一輝	岩崎 暖	山陰 皇騎
22	福岡中学校道場 A	渡邊 達郎	五日市 芽吹	高橋 笑琉	田中 こころ
23	飯岡研心剣道スポーツ少年団 B	實川 仁志	熊谷 凜	熊谷 咲希	高田 純生
24	南城剣道スポーツ少年団	伊藤 裕介	佐藤 琉星	関 紗弥子	川村 紗瑛
25	晨武館 B	上澤 哲子	上澤 咲千華	照井 沙和	佐々木 隆成
26	八幡平市剣道スポーツ少年団 A	澤尻 寛	菖蒲澤 一希	伊藤 璃音	澤尻 真由佳
27	軽米雁舞館 A	及川 圭司	田中 志優	西館 悠	玉田 陵悟
28	盛岡仙北剣道スポーツ少年団 B	古濱 久美子	高橋 充希	印牧 晃志	谷藤 凜香
29	江刺第一中学校錬心館 A	小早川 洋	千葉 大雅	千葉 昊	高島 翔太郎
30	宮古尚志館 B	中村 望	中村 優奈	佐々木 杏	船越 結衣
31	盛岡中央 A	荒田 力	遠野 秋恒	八重畑 優輝	佐々木 良太
32	山田斉心館	花崎 和博	山口 柊威	山崎 大生	木下 勝太
33	遠野剣道スポーツ少年団 B	黒淵 大介	高橋 明李	小林 蓮花	松原 悠乃
34	盛岡剣道スポーツ少年団 B	谷藤 博道	八重樫 颯希	木村 美瑚	千葉 妃
35	湯口少年剣友会	宮川 栄喜	畠山 優依	久保田 紗良	宮川 恵斗
36	士道館 A	小保内 理子	蟹澤 奏斗	塩谷 蛍太	柴田 隆仁
37	金ヶ崎中学校 A	横倉 均	鈴木 陸	佐々木 久琉	及川 夕陽
38	久慈剣道スポーツ少年団 B	岩崎 雅之	村重 宏太郎	下村 慧悟	佐々木 大
39	いわて沼龍館 B	田沼 智美	水賀美 幸穂	田村 和樹	川口 夏輝
40	前沢中学校 B	石川 正弘	志和 みらい	鈴木 美詩	鈴木 莉渚
41	不岐館 A	鎌田 知孝	加賀 忍武	鎌田 泰雅	杉村 直哉

番号	チーム名	監督	先鋒	中堅	大将
42	二戸市剣道スポーツ少年団 A	野方 和信	中里 蓮	小野寺 奏真	野方 悠希
43	宮野目中学校 B	日脇 隆弘	西野 優空		佐藤 洸太
44	江刺第一中学校錬心館 B	瀧澤 郁子	菊地 奏	千葉 広貴	及川 陽翔
45	釜石剣正館 B	白土 雅一	平松 颯介	山陰 宗真	藤原 悠生
46	飯岡研心剣道スポーツ少年団 A	中村 壽夫	阿部 龍二	宮野 優誠	宮野 英寿
47	不岐館 B	安達 史枝	安達 愛乃	千葉 薫	青木 華子
48	遠野剣道スポーツ少年団 A	菊池 長悦	臼沢 悠	仲宗根 千尋	菊池 雪乃
49	金ヶ崎剣道スポーツ少年団 A	高橋 勇樹	高橋 日菜	菊池 萌希	黒淵 聖
50	南風館 B	小保内 誠	小保内 翼	菅原 紗奈	千葉 優詩
51	盛岡西警察署もりにし剣道教室	青柳 彩子	青柳 楓悟	鈴木 栞奈	鈴木 琥太郎
52	北上警察署剣道スポーツ少年団さくら館 A	菅原 伴紀	佐藤 千綺	及川 讚香	小笠原 快
53	千厩愛宕剣道スポーツ少年団 A	佐藤 好敬	熊谷 夏季	小野寺 竜之介	加藤 拓
54	士道館 B	小保内 理子	谷地 愛花	鈴木 穂花	中嶋 紗那
55	白雲館 B	小川 道仁	小西 真央	小石 志津	大川 虎
56	いわて沼龍館 A	宮崎 詠司	田中 優翔	三浦 匠	田沼 悠夢
57	前沢中学校 A	石川 正弘	千葉 幸人	菊地 智成	及川 颯太
58	晨武館道地橋道場 B	柳田 郁美	泉 沙友理	多田 愛菜	柳田 希月
59	軽米雁舞館 B	及川 圭司	田中 瀬那	大橋 七星	皆川 颯太
60	宮古颯爽会 B	山桑 才弥	東 海人	黒田 涼晴	村上 継思
61	盛岡剣道スポーツ少年団 A	谷藤 博道	山田 瑛太	熊谷 瑠	大久保 碧空
62	盛岡仙北剣道スポーツ少年団 A	日野 喜隆	高橋 千洋	村井 俊哉	高藤 渉
63	紫波一中剣道スポーツ少年団 B	前田 広一	洞口 颯斗	小田中 心奈	小原 奈々
64	花巻北中学校錬心館 B	柏木 朋子	布施 椋太	佐藤 幸明	齋藤 匠海
65	福岡中学校道場 B	五日市 悟	吉澤 諒太	菅原 碧惟	菅原 晏風
66	東和専心館	菊池 光貴	多田 圭汰	菊池 明里	菊池 友英
67	賢心館日輪道場 A	坂本 訓	都鳥 柚乃	重茂 優芽花	菅原 仁
68	不動剣道豪気館 B	佐藤 俊之	菊池 昊	鈴木 遥弥	中瀬 唄
69	正修館 A	田沼 志津子	手島 大和	藤村 奏太	高橋 光瑠
70	八幡平市剣道スポーツ少年団 B	鈴木 和由	山本 恋花	伊藤 瑤助	田村 優真
71	一戸剣道スポーツ少年団 A	鳥居 利江	鳥居 俐珠	井橋 沙良	田中 諒哉
72	見前剣道スポーツ少年団 A	富樫 淳之介	阿部 絆梨	福士 咲斗	樋口 風成
73	水沢佐倉河剣道スポーツ少年団 A	久慈 正宏	深谷 茄恵蘭	佐藤 亜芽	渡辺 朱琉
74	金ヶ崎中学校 B	及川 めぐみ	鈴木 望々	及川 なつめ	及川 咲楽
75	新明館橋市道場 B	谷藤 敬人	佐々木 雅扉	吉田 結衣	寒河江 俊太
76	江刺第一中学校 A	安部 秀喜	熊坂 竜馬	菊地 一平	岩淵 一耕
77	久慈剣道スポーツ少年団 A	槻木澤 和也	岩崎 大志	大下 暖翔	村田 惣一朗
78	千徳錬武館	藤田 聖樹	舘石 丈	藤原 大誓	藤原 萌衣
79	盛岡中央 B	中沢 良彦	藤原 晃成	高橋 佑	山口 智也
80	宮古尚志館 A	船越 義一	船越 勇実		漆澤 快
81	晨武館 A	猫塚 篤志	八木 銀太	千葉 建	継枝 陸

# 中学生団体戦

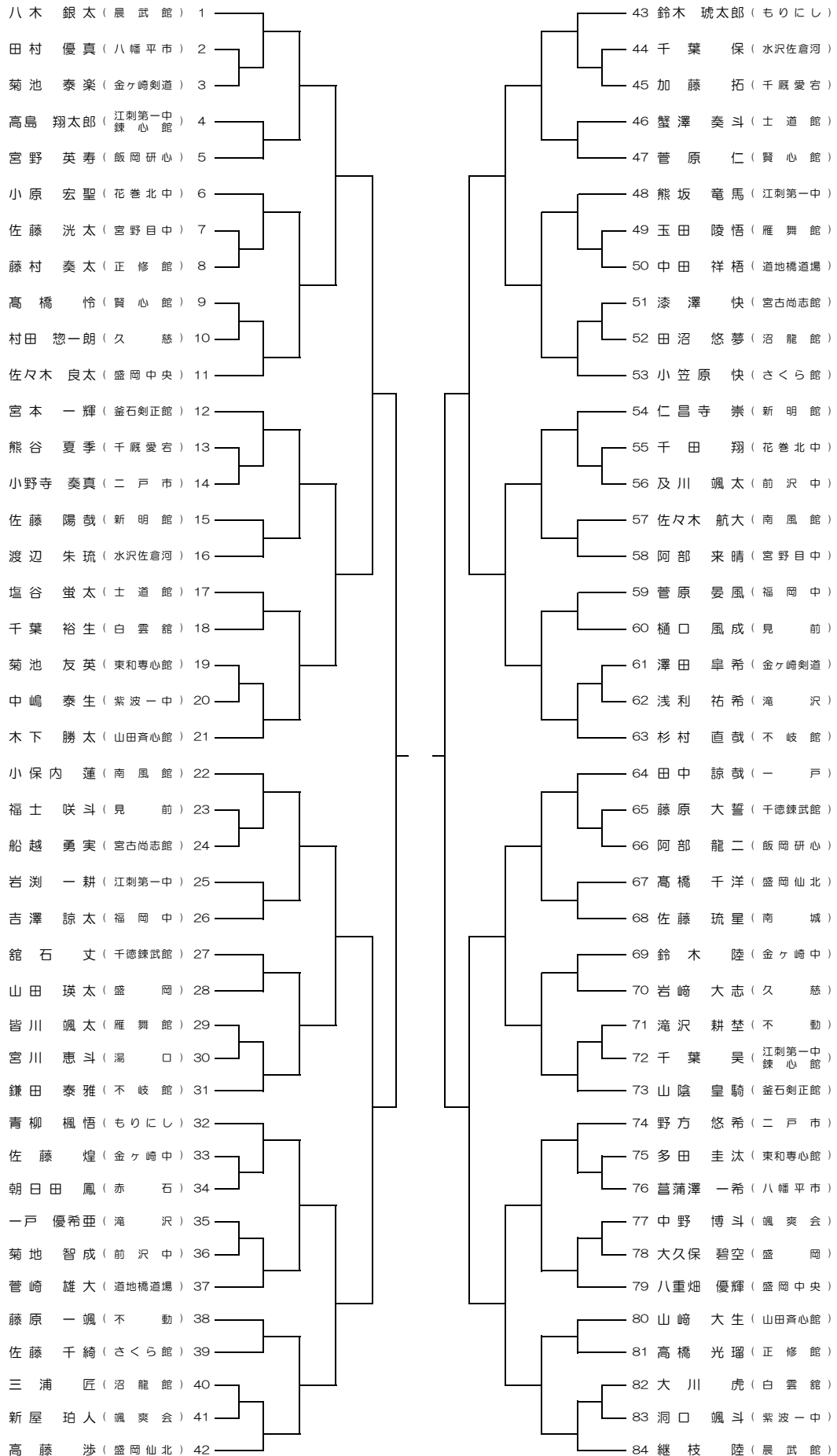


# 中学生女子個人戦





# 中学生男子個人戦



## 中学生団体戦全国大会出場決定戦 (4チーム決定)

第1試合場 (No.1~11) 四回戦敗者

第1試合場 (No.12~21) 四回戦敗者

第2試合場 (No.22~31) 四回戦敗者

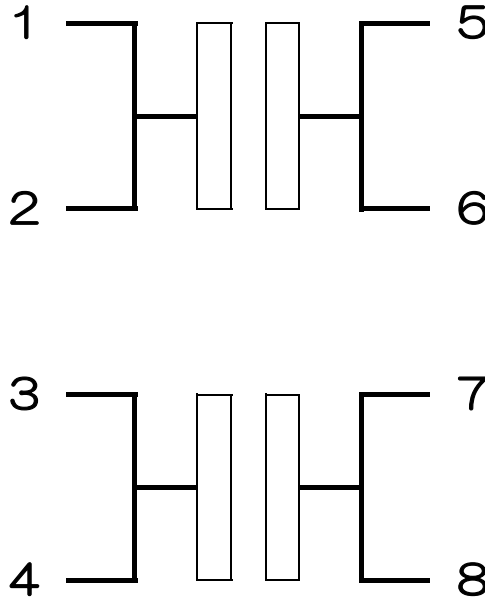
第2試合場 (No.32~41) 四回戦敗者

第3試合場 (No.42~51) 四回戦敗者

第3試合場 (No.52~61) 四回戦敗者

第4試合場 (No.62~71) 四回戦敗者

第4試合場 (No.72~81) 四回戦敗者



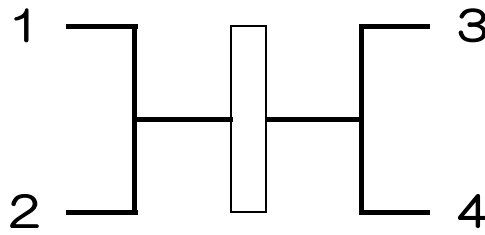
## 中学生団体戦全国大会出場決定戦 (1チーム決定)

第1試合場敗者

第2試合場敗者

第3試合場敗者

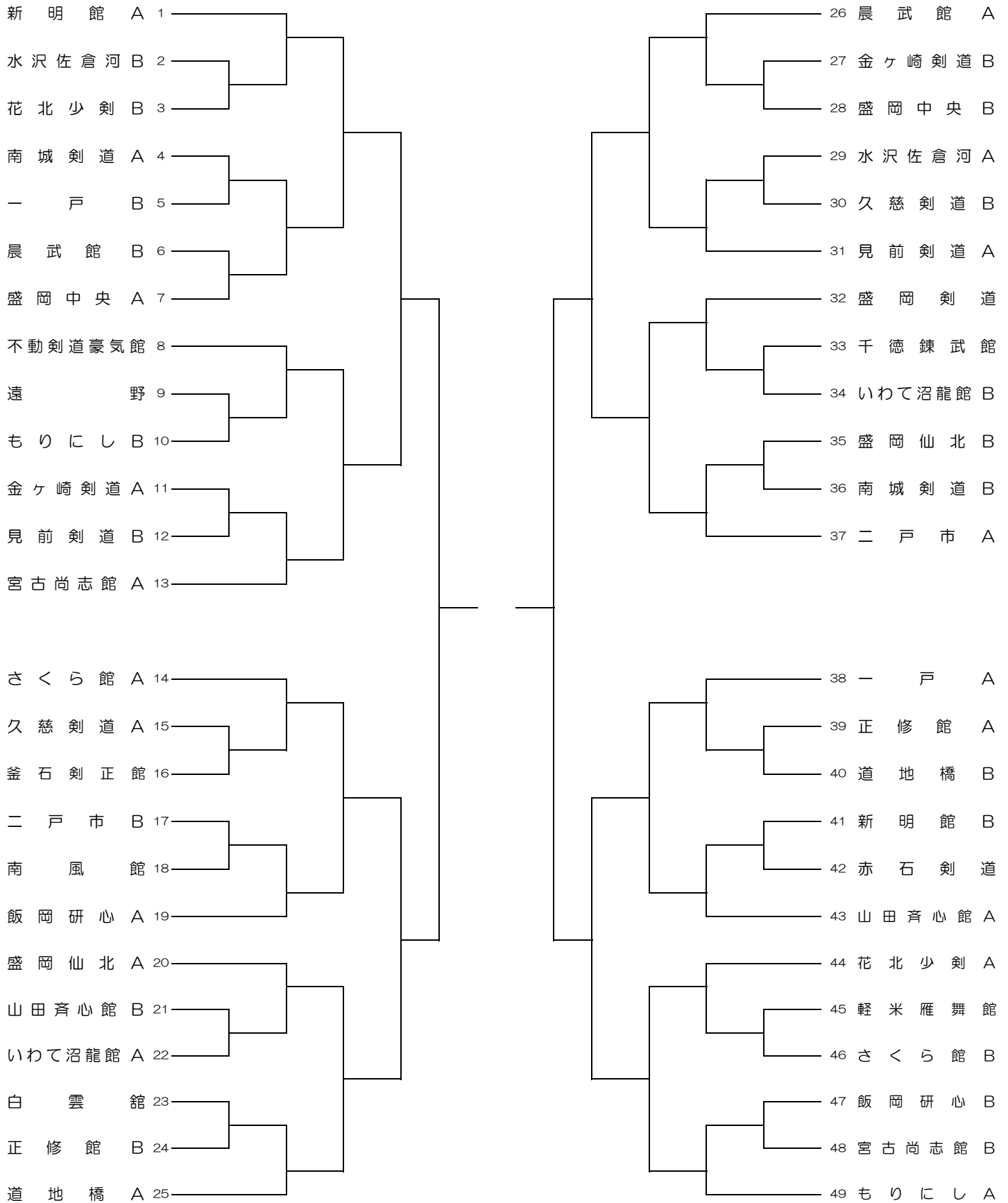
第4試合場敗者



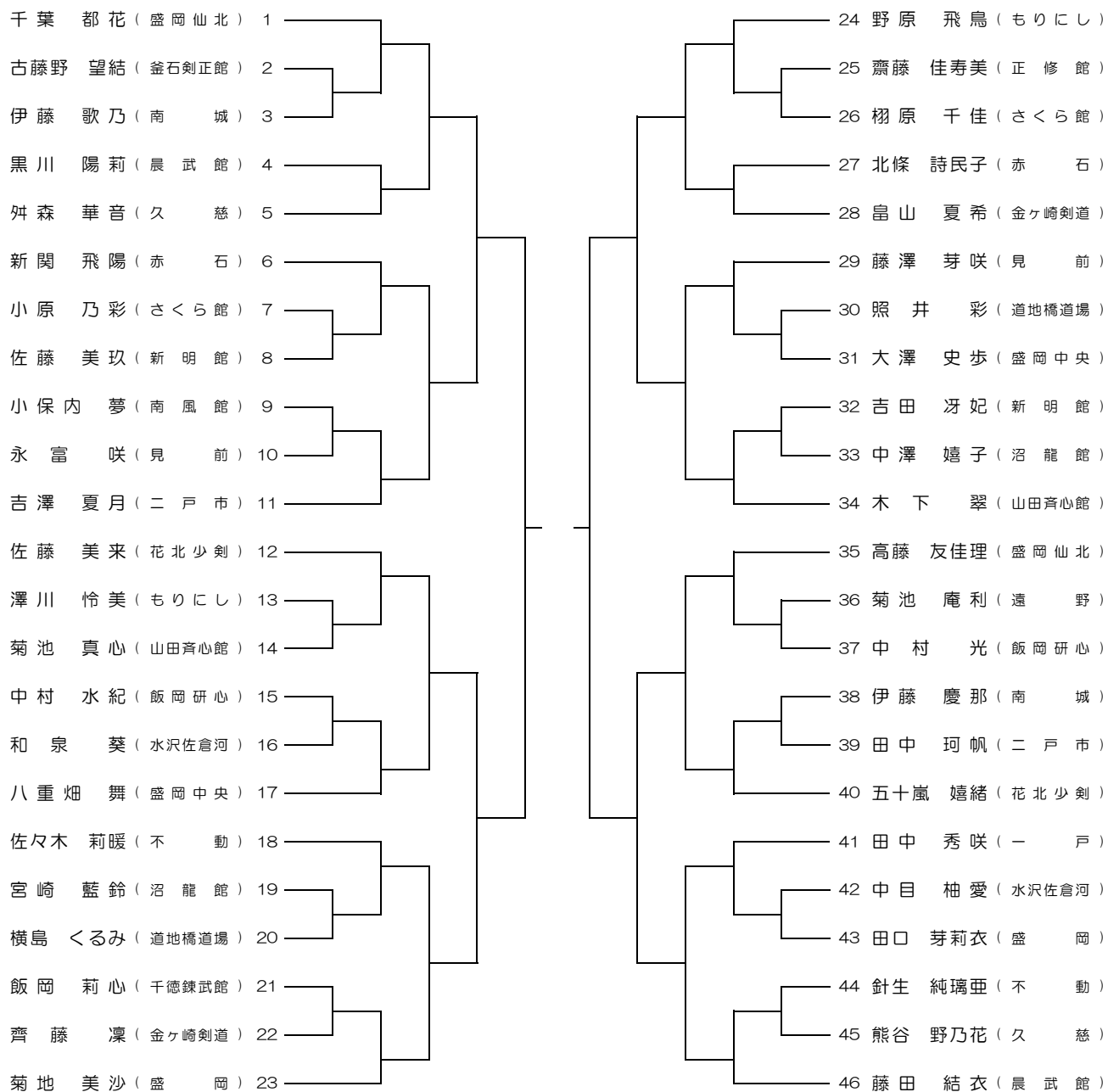
# 小学生団体戦 参加者名簿

番号	チーム名	監督	先鋒	中堅	大将
1	新明館橋市道場 A	谷藤 敬人	岩館 感太郎	盛合 湊	吉田 圭佑
2	水沢佐倉河剣道スポーツ少年団 B	中目 翔吾	中目 柚愛	和泉 葵	高橋 將
3	花北少年剣友会 B	松田 真知	佐々木 みゆ	工藤 瑚花	五十嵐 芽悦
4	南城剣道スポーツ少年団 A	伊藤 壮慶	川崎 赳	伊藤 慶那	木村 正宗
5	一戸剣道スポーツ少年団 B	砂森 栄治	清水 蒼介	関上 颯汰	古井 航
6	晨武館 B	藤田 隆志	久保田 碧斗	熊谷 泰知	藤田 結衣
7	盛岡中央 A	荒田 力	高橋 遼	八重畑 舞	佐藤 孝太
8	不動剣道豪気館	藤村 達也	針生 純璃亜	佐々木 莉暖	山根 大輝
9	遠野剣道スポーツ少年団	菊池 丈文	立花 真翔	菊池 庵利	佐々木 幸詩
10	盛岡西警察署もりにし剣道教室 B	村上 和之	村上 悠斗	尾形 希依	吉田 悠真
11	金ヶ崎剣道スポーツ少年団 A	石川 宗孝	平 雅久	高橋 到万	千田 陽万
12	見前剣道スポーツ少年団 B	武田 祐輔	千葉 佑紀	永富 咲	藤澤 芽咲
13	宮古尚志館 A	中村 望	松原 温章	中村 太亮	畠山 傑
14	北上警察署剣道スポーツ少年団さくら館 A	菅原 伴紀	佐藤 洋騎	古館 慧	佐藤 愛星
15	久慈剣道スポーツ少年団 A	槻木澤 和也	槻木澤 旭	舛森 華音	熊谷 野乃花
16	釜石剣正館	白土 雅一	古藤野 望結	久慈 廣多	佐藤 雅大
17	二戸市剣道スポーツ少年団 B	工藤 絵里子	穴牛 和	田中 珂帆	荒木田 悠翔
18	南風館	小保内 誠	小保内 夢	千葉 永満	藤原 頌太
19	飯岡研心剣道スポーツ少年団 A	中村 健太郎	宮野 恵友	福原 湊	渡邊 敬介
20	盛岡仙北剣道スポーツ少年団 A	日野 喜隆	村井 秀	高藤 友佳理	千葉 都花
21	山田斉心館 B	菊池 真吾	昆 凌仁	伊藤 佑功	齋藤 魁
22	いわて沼龍館 A	田沼 智美	宮崎 藍鈴	中澤 嬉子	水賀美 裕真
23	白雲館	小川 道仁	高橋 蒼空	佐々木 悠真	吉田 樹音
24	正修館 B	田沼 志津子	齋藤 佳寿美	西田 倫太郎	工藤 航士郎
25	晨武館道地橋道場 A	黒川 巧朗	千田 快	坂本 昂	黒川 巧輝
26	晨武館 A	加賀 秀一	藤田 琉煌	阿部 恵太	加賀 勇陽
27	金ヶ崎剣道スポーツ少年団 B	高橋 加奈子	藤澤 岬也	黒沢 宗史	畠山 夏希
28	盛岡中央 B	中沢 良彦	照井 颯馬	大澤 史歩	佐々木 豪大
29	水沢佐倉河剣道スポーツ少年団 A	中目 翔吾	渡邊 祥一	家子 宗介	石川 清麻
30	久慈剣道スポーツ少年団 B	舛森 英貴	山屋 祐斗	泉 仁	石橋 泰誠
31	見前剣道スポーツ少年団 A	武田 祐輔	武内 睦樹	小倉 空翔	後藤 颯友
32	盛岡剣道スポーツ少年団	谷藤 博道	佐藤 蒼生	菊地 崇矢	菊地 美沙
33	千徳錬武館	藤田 聖樹	齊藤 龍之介		飯岡 莉心
34	いわて沼龍館 B	宮崎 詠司	水賀美 恵衣	宮崎 蓮士	岩崎 正直
35	盛岡仙北剣道スポーツ少年団 B	古濱 久美子	村井 志成	吉田 朔太郎	大沼 完弥
36	南城剣道スポーツ少年団 B	伊藤 壮慶	伊藤 陸		伊藤 歌乃
37	二戸市剣道スポーツ少年団 A	穴牛 勉	工藤 武龍	吉澤 夏月	工藤 汰一
38	一戸剣道スポーツ少年団 A	関上 祐児	田中 秀咲	谷地 颯斗	井橋 宗士郎
39	正修館 A	田沼 志津子	小野 琥太郎		細谷地 昊
40	晨武館道地橋道場 B	横島 宏樹	横島 くるみ	久保田 唯祥	千葉 瑛
41	新明館橋市道場 B	谷藤 敬人	佐藤 美玖	佐藤 大起	吉田 冴妃
42	赤石剣道スポーツ少年団	平井 和夫	北條 詩民子	新関 飛陽	滝澤 翼
43	山田斉心館 A	昆 省吾	花崎 隼斗	木下 翠	倉本 隼太
44	花北少年剣友会 A	松田 晋也	小田島 史弥	五十嵐 嬉緒	佐藤 美来
45	軽米雁舞館	菅波 奈歩	小林 大雅	泉山 雅仁	小林 怜央
46	北上警察署剣道スポーツ少年団さくら館 B	堀合 健太	小原 乃彩	栩原 千佳	藤原 友信
47	飯岡研心剣道スポーツ少年団 B	中村 健太郎	福原 楓	角掛 竣生	浅沼 健互
48	宮古尚志館 B	船越 義一	中村 悠太		船越 銀司
49	盛岡西警察署もりにし剣道教室 A	村上 和之	青柳 瑠悟	野原 飛鳥	山本 涼

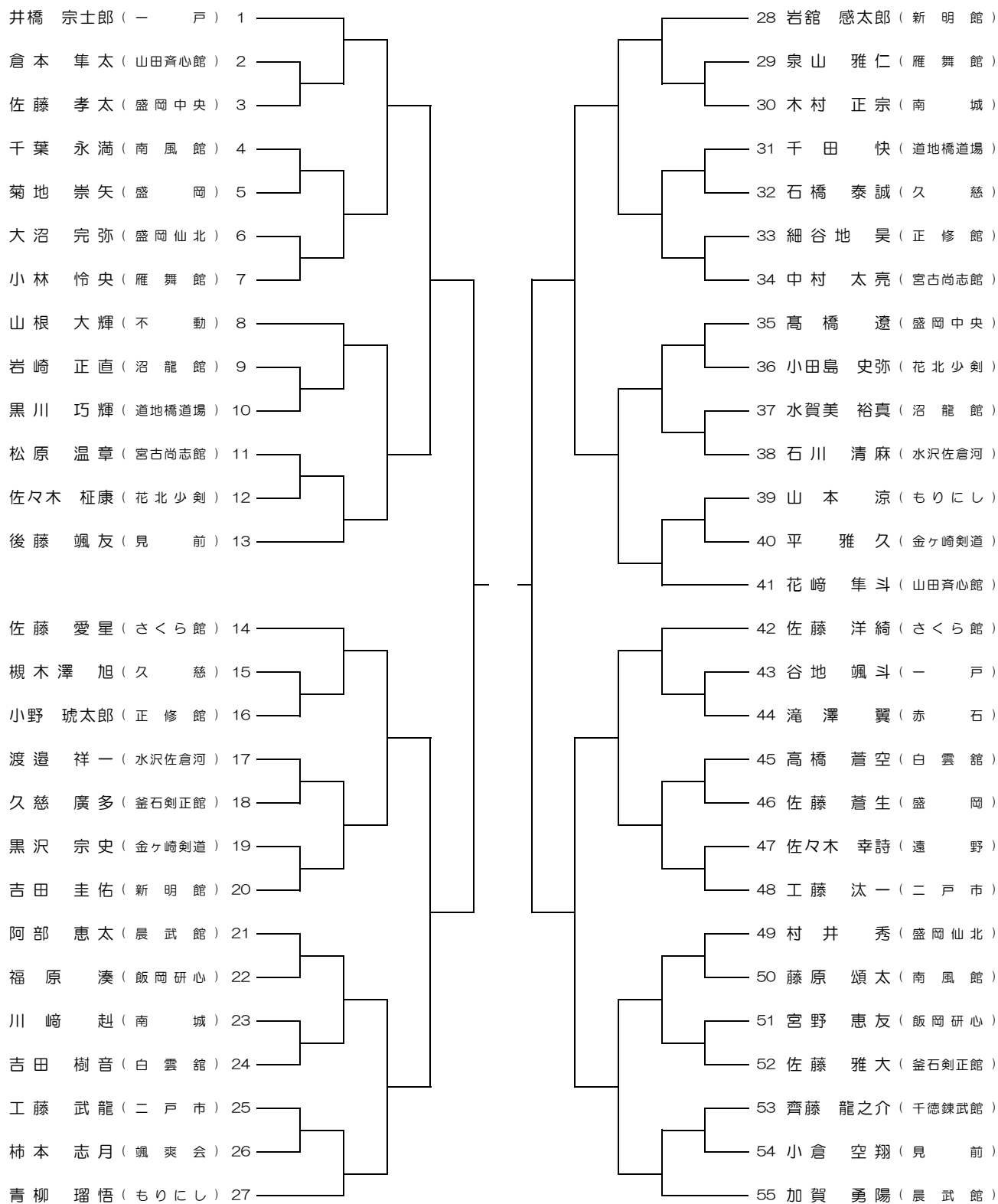
# 小学生団体戦



# 小学生女子個人戦



# 小学生男子個人戦



# 大会成績表

小学生団体戦		中学生団体戦	
優 勝		優 勝	
準優勝		準優勝	
第三位		第三位	
第三位		第三位	

小学生全国大会出場チーム (16)				中学生全国大会出場チーム (13)			
1		9		1		9	
2		10		2		10	
3		11		3		11	
4		12		4		12	
5		13		5		13	
6		14		6			
7		15		7			
8		16		8			

小学生男子個人戦	
優 勝	
準優勝	
第三位	
第三位	

中学生男子個人戦	
優 勝	
準優勝	
第三位	
第三位	

小学生女子個人戦	
優 勝	
準優勝	
第三位	
第三位	

中学生女子個人戦	
優 勝	
準優勝	
第三位	
第三位	